

画像加工 (スポット修復ブラシ、修復ブラシ、コピースタンプなど)

写真の一部を消したい、一部を複製したい。そんな時に便利なレタッチ系ツールを紹介します。

●背景と異なる色味を取ってくれる【レタッチ系ツールを使ってみる】



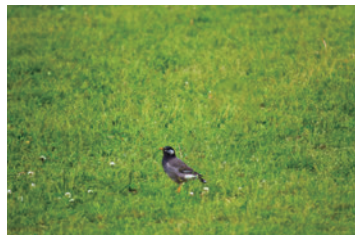
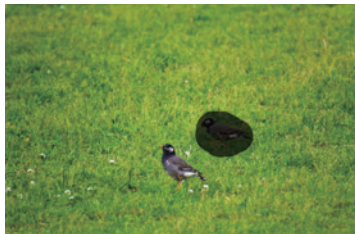
- スポット修復ブラシツール J
- 修復ブラシツール J
- パッチツール J
- コンテンツに応じた移動ツール J
- 赤目修正ツール J

たくさんあるレタッチ系のツールは、少しずつ特徴が違うので、その画像にあったツールを使うことが大切です★



スポット修復ブラシツール

手順① 消したい箇所を塗る。以上



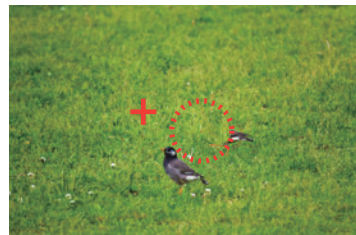
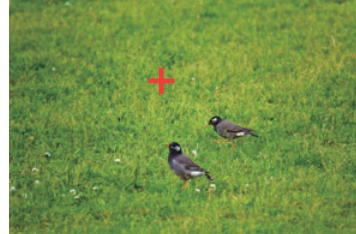
消して周囲になじませてくれる。



point!
背景をはじませるときに少しボケる。単色やべた塗りだと馴染みやすい。

修復ブラシツール

手順① もって来たい箇所を option キーを押しながらクリック



手順② 消したい箇所を塗る



point!
手順②で塗る際に周囲になじませてくれる。単色やべた塗りだと馴染みやすい。

パッチツール

手順① 消したい箇所を囲む



手順② ずりりと移動させる



point!
背景が単調だと馴染みやすい

コンテンツに応じた移動ツール

手順① 移動させたいものを選ぶ



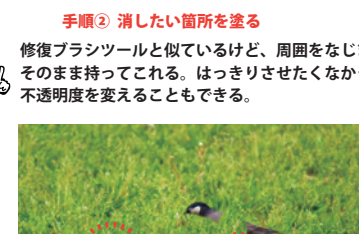
手順② 移動させたい先で塗る



point!
元々あった位置はぼかしつつなじませる。シャープな背景だとぼけてしまう。

コピースタンプツール

手順① もって来たい箇所を option キーを押しながらクリック



手順② 消したい箇所を塗る



point!
修復ブラシツールと似ているけど、周囲になじませず、そのまま持ってくる。はっきりさせたくなかったら、不透明度を変えることもできる。

修復ブラシツール、コピースタンプツールは option キーを押して持って来たい箇所を登録します。登録した場所にはうっすらとプラスマークがあるので、そのマークを見ながら消したいものをクリックしていきましょう。

またブラシの丸の形がくっきりするのが嫌な場合は柔らかなブラシで塗りましょう。

また消したい範囲以外が消えてしまうのを防ぐために予め、消したい範囲を選択しておくのが安全です。



コピー元に気をつけておかないと、余計なものまで複製されてしまいます。こまめに option クリックして、コピー元を設定し直しましょう。

